

前世の魂の記憶を現世に甦らせ 魂を

高次元へと導く!

メキシコの大富豪の邸宅にあるという、
30トンものサイズの巨大なクリスタル。
そこに封印された古代の智慧にアクセスし、
開放するDVDが開発された!
はたしてそれはどんなものなのか?
そしてクリスタルに隠された秘密とは? ?

超古代の バイオ・ コンピューター・ クリスタル 発見!!

エネルギーを

発する

巨大なクリスタル

いきなりで恐縮だが、こんなことを考えたことはないだろうか。人間は人生において、さまざまなおことを学ぶ。経験を積む。そして前に進む。だが、歩みはどこかで終わりを迎える。いうまでもなく、死。寿命があるからだ。あなたはこれを、理不尽だと思っただことはないだろうか。

もちろん学術的な知識は、書物などによって後世に残すことができる。経験で得た技術も、後継者に教えることは可能だ。だが、そこにもどかしさを感じてしまうのは、筆者だけだろうか。

というのも、筆者はこう考える。まず、人(魂)が輪廻転生を繰り返す存在だとして。

そうであればあなたは、今現在の自分になるまでに、数限りない転生を繰り返しているはずだ。それは同時に、数限りない体験をしているということでもある。

そのとき、それぞれの人生であなたは、どんな知識を得て、どんな技術を学んでいたのだろうか。その知識や経験の記憶は、魂には記録されていないのだろうか。

もしも、それらがどこかに記録されていたなら、それは個人に

とつても社会にとつても、とつともなく貴重なライブラリーであり、財産であることには異論はない。そう、魂のレベルで過去の記憶をたどって呼び起こすプログラム。そんな夢のようなアイテムが、どこかに存在したとしたら……

今から1年ほど前のことだ。科学者でありヒーラーでもある女性が、メキシコの大富豪R氏の邸宅に招待された。彼女はそこで、思わず息を呑む。巨大なクリスタル(水晶)が燦然と輝いていたからだ。彼女は、幼いころからクリスタルに慣れ親しんでおり、発せられる波動エネルギーの質や感触、効能についても熟知していた。そんな彼女がさえ、見たこともないクリスタルだったのだ。

なにしろ高さ4・3メートル、外径3・8メートル、重さ30トンという巨大さだ。時価6000万円、7000万円はすると聞かされたが、何よりも彼女が驚かされたのは、これほどすばらしいエネルギーを発するクリスタルに出会ったのは初めてだということだった。そして次の瞬間、巨大なクリスタルにただ圧倒されていた彼女の脳裏に、ひとつのメッセージが響いてきたのである。

「このクリスタルのエネルギーは人々の第3の目を覚醒させ、頭頂チャクラを開く……忘れていた敵

「暫を懸らせるもの……」
彼女はそのとき、これはとんでもない情報システムだと直感したという。さっそく、持っていたデ

ジタルカメラで
写真を撮ろうと
した。ところが
いくらシャッタ
ーを押しても、

モニターには何も写らない。戸惑う彼女にR氏は微笑みながらいった。

「このクリスタルは、写真には撮れないのです。博覧会に出展したときも、だれも撮影できませんでした。アメリカのネイティブ・インディアンがいうには、この種のクリスタルの写真を撮ることは、人間から魂を奪うのと同じなのだそう。このクリスタルは、人に写真を撮らせないのだと思う。だって、生きていますから」
それだけではない。

クリスタルの
なかには黄金や
虹の光を身にま
とう聖なる女神
が住んでいて、

彼の邸宅を訪れてその波撃エネルギーを受けた人は、決まって人生が好転し、幸せになっているというのである。

地球は超巨大な クリスタルの 天体だ

その後、女性ヒーラーは再びR氏と連絡をとった。

実は彼女は、ヒーリング・エネルギーをDVDに封入する独自のテクニクを開発していた。それを使って、R氏の所蔵する巨大クリスタルのエネルギーをDVDに封入できないだろうか、と相談したのである。

こうすれば、DVDを再生するだけでだれもが偉大なエネルギーを直接、浴びることができるようになる。その結果、多くの人が幸せになれるかもしれない。と、彼女の申し出を、R氏は快く了解してくれたという。

だが、いったいどんな原理で、そんなことが可能になるのだろうか。

ヒントは、「魂のレベルで過去の記憶をたどって呼び起こすプログラム」にあった。

R氏の所蔵する巨大クリスタルは、人工物ではなく天然石の塊だ。この天然クリスタルは、地殻の深い部分や、火山活動あるいは地震活動の活発なところで、何億年もかけて形成される。

自然のままだと先が鋭くかつた六面体となるが、混ざる分子や不純物によってさまざまな色や形になる。そして驚いたことに、それら「不純物を含んだ」ものまで含めると、地球の地殻はなんと80パーセントまでクリスタルできていることになるのである。

地球は水の惑星といわれるが、クリスタルの惑星でもあったのだ。天然のクリスタルは、物理的・科学的にきわめて安定している。何年たっても結晶構造が崩れることはない。だが、光と電気には敏感に反応し、力を加えただけで電圧まで発生する。

天然の微小な

かけらを核としてつくられた人工クリスタルは、「コンピュータの重要な部品として、また正確な周波数で発振する性質から時計や電子機器などにも使われている。さらに、レーザー技術や通信技術、医療技術などでも欠かせない重要な部品となっているのだ。」

そうした工業製品的な利用の一方で、こんな使われ方もしている。元IBMの研究者マーセル・ヴオーゲル氏は、天然クリスタルがヒーリング超能力開発に与える影響を研究したことで知られている。

彼は、天然のクリスタルがヒーリング・パワーを発揮するには、多角柱で両端がピラミッドのように三角に削られた形にカットするのが一番いいことを発見した人物でもある。これが有名な「ヴオーゲル・カット」で、現在では多くのヒーラーたちがこのカット・クリスタルを使っている。

その彼によると、天然のクリスタルは人の思考を増幅し、レーザー光線のように純化した波動エネルギーとして意図的に発信することができるといふのだ。

しかし、それでも天然クリスタルに秘められたパワーを、われわれが十分に知ったとはいえない。クリスタル・ヒーリングの専門家カトリーナ・ラファエル氏は、

全米でベストセラーとなった「クリスタル・エンライトメント」でこんな興味深いことを書いているのだ。

失われた大陸で 使われた エネルギー

彼女によれば、アトランティスの賢者たちは、彼らが継承した永遠の智慧を特定のクリスタルにプログラムして保存し、地中に埋めていたという。そして時が熟し、智慧を受け取れるレベルに進化した魂を持つ人々が現れたとき、クリスタルは地表に再び出現し、パワーを発揮しはじめるのだ、と。ご存じのように、アトランティスやムーはおよそ1万2000年前に、天変地異によって海中に没したとされる大陸だ。

彼らは、現在の科学では及びもつかないような高度なテクノロジーを有していたといわれているが、どうやらその中核に置かれていたのは、このような巨大クリスタルだったのである。

では、彼らはいったい、巨大クリスタルをどうやって使っていたのか。たとえば、失われた大陸についてさまざまな現象を幻視した眠れる予言者エドガー・ケイシーは、こう説明している。「大陸には、プリズムやガラスの

ように透明な六角柱の巨大な結晶体があり、それは太陽や大気中の元素からエネルギーを集め、電磁波以外の一種の波動エネルギーを生みだしていた。それは都市の電力を十分に満たすばかりではなく、重力をコントロールしてピラミッドの巨石さえ空中に浮かせるほどのパワーを発揮していた。」

そのエネルギーは人々の老化のプロセスを遅らせるため、また地球外知性との連絡にも用いられていた。しかしながらその誤用により地殻の大変動を引き起こし、アトランティスは海中に没した。

ここで語られているのは、未知のエネルギー源としてのクリスタル、そして、ヒーリングや情報伝達手段としてのクリスタルである。ケイシーがいうように、クリスタルを使用することで地球外知性と交信できたのなら、そこに「情報」を蓄積することも可能はずだ。そして「永遠の叢書」を封入し、地底深く埋めることも……。

あるいはもしかするとR氏の所蔵する巨大クリスタルも、この失われた大陸のクリスタルに深く関連していたのかもしれない。

実際R氏は、このクリスタルはレムリア（やはり海中に沈んだとされる失われた大陸）から来たと強く信じている。そして、クリスタルを手に入れてから、レムリア

大陸の多くのことがらを夢に見るようになったともいう。

ここから推測されるのは、この巨大クリスタルが人間の脳に直接作用し、智慧の情報ソースに至るキープログラムを自動的にダウンロードさせていた可能性である。

智慧の図書館への アクセス プログラム

実はこのように、叢書を刻印されたクリスタルは「レコード・キーパー」と呼ばれるが、そこには一種の安全装置が備わっていて、ある特殊な条件のマインドDNAを持つ人だけがそのなかの「智慧の図書館」から情報をダウンロードできる、と伝承されてきた。

例の女性ヒーラーは、その条件に合致したということなのかもしれない。いや、そうだとすると、彼女はR氏よりもはるかに高いレベルで、智慧の図書館に至るキープログラムをダウンロードできる可能性があるのでないか。

そう、すいぶん長くなってしまったが、実はこの智慧の図書館こそが、「魂レベルで過去の記憶を呼び起こす」プログラムの重要ポイントだったのである。

人間個々の記憶は、死によってついでに消える。だが、智慧の図書館は永遠だ。ここに転生時の魂

の記憶が記録されるなら、われわれの経験や知識は、永遠に受け継がれることになるからである。

智慧の図書館は、その情報源として、個々の人

間ひとりひとりの脳とつながっている。その結果、世界の、宇

宙の、あらゆる時代の個々の記憶や情報が、智慧の図書館に集められる。全宇宙の膨大な蓄積の蓄積が智慧の図書館なのだ。

もちろん、個人の記憶の範囲など容易に通り越していることだろう。それどころか、地球や宇宙で起こったあらゆる文明の記憶が含まれているかもしれない。

これこそ、転生を繰り返す人間の脳を端末として完成された、地球規模の「パイオ・コンピュータ・システム」なのである。

女性ヒーラーは、1万2000年の時を超えて、それを復活させるキープログラムを発見したのだ。

世界から

寄せられた

前世の記憶への回帰

R氏の快諾を得た女性ヒーラーは、自らの体験などを考慮しながら、巨大クリスタルにアクセスし、すべての情報を自らの脳にダウンロードしていった。

まさにパソコンに新しいソフトが組み入れられたように、彼女の脳には智慧の図書館を開ける扉の鍵が完成したのだ。

そして、さらにこの情報のすべてをDVDに転写することに成功したという。

そのDVDは、あのR氏の巨大クリスタルと同じエネルギーを、情報として身にまとっている。彼女はこれをDVD「クリスタル・メディテーション」と名づけた。これを使えば、すべての人に智慧の図書館への道が開けることになるのである。

ただし、注意していただきたいのは、ダウンロードされるのは、あくまでも

「過去の記憶装置プログラム」だ
というのだ。

もちろんそこには、個々人の記憶はもちろん、魂の記憶から文明の記憶にまで及ぶ膨大な記録がある。

だが、それを学習するのは、あくまでもあなた自身なのである。

だからこれは、一種の「バイオ学習システム」と呼ぶこともできる。もちろん、直接的な端末は人間の脳だから個人差もあるだろう。それでも続けてDVDを再生することで、

驚くべきことが実現する。

たとえばあなたが、前世で学んだこと、経験したこと、あるいは得意としていたことの「再学習」に成功すれば、その結果、あなたはそうしたデータを「思い出す」ことができるはずだ。

さらにいえば、現代文明ではすでに失われてしまった古代の科学、観習に連なるものでさえ、現代人として新たに使いこなすことも十分に可能だろう。

実際、DVDの反響は、すでに世界中から寄せられている。以下、少したが紹介してみよう。

「エネルギーを浴びている間、温かく優しい太陽の光に包まれました。花、チョウ、天使、植物たちも銀色や金色の光に包まれて見えました。微細な光の粒々が、はつきりと見えます。まるで天国

のようです」(アラスカの女性)

「スピリチュアルな世界にうとくても感じたことがなかったのに、わけもなく幸せな感じがして、全身に扁肌へんこが立ってしまいました」(オーストラリアの女性)

「すごく集中できるようになる。このエネルギーを受けて瞑想していたら、自分の隠れていた能力を思い出すような感じがした。不思議なことに、自分は前世で僧侶だったと確信した。またある時代に

は事業で成功し、裕福だったという感覚も思いだした。これは古代文明の観習が、現代の科学技術と融合してできたものではないかと感じた」(日本の男性)

「このエネルギーは、隠された前世の優れた才能を呼び覚ます。また眠っていた才能も呼び覚まして、それらを今に活かせるように強化するパワーがある。これは古代の観習と現代のエネルギー・ヒーリングの技術が融合してできたもの

だろう」(メキシコの男性)

無限大の

パワーが

秘められたDVD

このようにDVDに封入された巨大クリスタルのパワーは、あなたという個人に大きな幸せを招くことになるだろう。だがそれ以上に重要なのは、続けることによってさらにもっとすごいことが起こるかもしれないという、「未来へ

の可能性」だ。

たとえばあなたが、そしてあなたの知人が、というように、ダウンロードの波が広まっていったとしたら……それはやがて臨界点を超えて、全人類的なビッグバンとなるかもしれないのである。

これは、とてもすばらしいことだ。が、同時に恐ろしいこともある。本当にそうなったとき、いったい何が起こるのか、想像するのも難しいからだ。

そう考えると、なぜ今、この時代にこの「バイオ・コンピュータ・システム」が再発見され、ヒーローに引き継がれたのが気になる。実ほかの女性ヒーローは、すでに情報のダウンロードを行い、時代ごとに移りゆく古代文明の各層で、そのとき自分の過去世を思い出しているという。

その結果

詳細に触れる余裕はないが、この動きは、マヤ予言が告げる2012年の大変革、地球レベルのアーセンション（次元上昇）と関係しているらしい、ということがわかったようだ。

だとすると、このDVDは、人類がさらなる進化を遂げるために、2012年という特異点を乗り越える際の切り札に違いない。

もちろん、だからといってあなたが、それを気にする必要はない。DVDを手にしたなら、ただ自分のために、人生をはるかに超えた何万年という魂の記憶を甦らせればいいのだ。

こうしてだれもが個人を超越した才能を身につけることができたとき、大きなうねりは自然と生まれてくるはずだ。

それは、これまで地球が築いてきたあらゆる文明の総決算であり、同時にあなた自身の転生する魂の総決算になるかもしれない。

そうだったとき、あなたを待つのは、まさに「進化」そのものなのである。

